

中村じゅんや 市政便り



連絡先（事務所）：〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745

<URL> http://www4.tokai.or.jp/Junya_susono/

裾野市議会12月定例会が開催されました。

11月27日から12月10日までを会期とする裾野市議会12月定例議会が開催されました。「老人デイサービスセンター、スポーツ施設、それぞれの指定管理者の指定」「子ども子育て支援新制度に関連する条例の制定」「人事院勧告に準拠した給与改定や小学校教科書改訂に伴う備品整備に要する経費を織り込んだ平成26年度一般会計の補正予算」などの審議が行われました

■公共施設の指定管理者が決定！

①老人デイサービスセンター

これまで社会福祉協議会に委託してきた市内3か所のデイサービスの運営に初めて公募形式を取り入れました。結果的には社会福祉協議会への応募でしたが、可決しました。

★高齢者施設の利用ニーズは、地域毎異なっています。私は今回の指定に対し、次回再指定の際には3事業所それぞれを単独で公募できるように、個別評価するべきと指摘。

⇒今回指定期間を通常5年→3年にした。これは指摘の点を含めて今後のやり方等見直す事も視野に入れいるとの回答でした。

※より効果の大きい管理ができるよう、公募方法改善を期待したいと思います。

②裾野市スポーツ施設等

体育館、陸上競技場、運動公園、総合グラウンド等の裾野市にあるスポーツ施設の管理者としてシンコースポーツ(株)等を可決しました。

※NPO裾野市スポーツ協会との比較により今回は管理者変更が予定されました。市民からは時間的な利便性や施設有効利用、スポーツイベント導入等数々のご意見が寄せられているようです。こういったニーズにどこまで応えることができるのかという点が選定根拠となったようです。更なるサービス向上に期待したいと思います。



平成27年2月復活予定のローラー滑り台イメージ図

■子ども子育て支援新制度に伴う、施設設備・運用に関する条例を制定

乳幼児期の教育・保育の総合的な提供や、待機児童対策の推進、地域での子育て支援の充実を図ることが制度化されました。子どもの預かりに関する事業に利便性も追加し、条件による待機児童や自宅一人きりの状態の回避が期待できます。

【紹介①】 ～保育事業について

幼稚園等での幼児教育、保育園等での預かりでは、認定こども園、幼稚園、保育所、小規模保育等いろいろな形態の施設がありますが、共通の仕組みで給付を受けられるようになる制度です。

- 施設として、幼児の学校＝幼稚園、預かりの保育園の他に、認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ）が加わります。
- 次の事業所預かりも対象になります。
 - ・小規模保育：3歳未満を19人以下で預かる。
 - ・家庭的保育：3歳未満を少人数家庭的雰囲気の中で預かる。
 - ・居宅訪問型保育：障害や疾患等により個別ケアが必要な場合に自宅で見守る
 - ・事業所内保育：従業員と地域双方の子供を預かる



条例は制定されましたが、事業所の充実が本当の課題です。親や地域の都合にかかわらず、健全な子育てが実現できる地域となるよう働きかけていきたいと思えます。

【紹介②】 ～放課後児童教室について

子供が小学生になった途端預かってもらえず、仕事を辞めざるを得ないという「小1の壁」。中には自宅に子供一人だけという状況も発生しかねません。学童保育ともいわれ、親が就労等により日中家にいない場合に、小学校の子供を預かる仕組みがありますが、空き教室を利用するなどしてこの壁をなくそうとの努力がなされてきました。

この仕組みを安心して活用していただけるよう制度化することになりました。職員の条件や、設備スペース等の基準を設けることにより、子どもの健全育成をサポートしていくこととなります。

※スペースと職員の確保が重要です。皆様のご意見をお寄せくださいませ。

■副市長に、金嶋氏を再任

現在の金嶋副市長は県から派遣頂いていますが、平成26年12月31日付で任期満了を迎えます。裾野市としては副市長不在は避けたく、また現在進行中の業務につき継続して欲しいとのことで再任要望が出されました。全員一致で可決。



可決後の挨拶では、これまで実施した実績の評価に対してお礼を述べた後、ご自身が感じている裾野市の魅力とそれを活かすための抱負を改めて報告くださいました。なお一層のご尽力を期待したいと思います。

■議会改革特別委員会が設置されました

平成24年10月に「議会基本条例」が制定。「議会の活性化」と「開かれた議会」、「市民の期待に応える議会」を目的とした議会改革は継続が必要です。継続的な裾野市議会改革を目的として、「裾野市議会改革特別委員会」が設置されることとなりました。

○委員会について

委員長：賀茂博美氏、副委員長：杉本和男氏

※改革に対しては議員全員が責任をもって取り組む必要があるということで、議員全員がメンバー。どういったテーマをどういう体制で調査し、検討していくのか。詰める所は多くありますが、裾野市民にとってのあるべき議会の姿を、変化を恐れず改革し築き続けたいと思います。

各種活動のご紹介

●11月23日 富岡地区コミセンまつり



毎年実施しておりますが、民生委員としてブースをお借りし、赤い羽根共同募金へのご協力をお願いしました。今年はハート形の風船を準備。多くの方のご協力を頂きました。大人の方は20円～100円/人。でも子どもは風船1つに100円を寄付してくれるんです。この違いは!?

●11月16日 リバーフレンド富岡



裾野市の指定名勝とされている景が島渓谷周辺の美化活動を定期的に行っています。富岡地区区長会OBが中心ですが、今回も頑張りました。ウォーキングする方が立ち止り、景色を眺めてくれる姿が至福の時。

あけましておめでとうございます。新米議員ですが、定例議会も一度経験させて頂きました。皆様に恩返しできるようながんばります。今年も宜しくお願い申し上げます。

居心地のよいまちづくりへの提言等、皆様の声をお待ちしております！

●12月7日 地域防災訓練



地元の自主防災副会長3年目。役員最後の年、消火訓練に加えて、非常食炊き出しと災害時要援護者計画についてご紹介。水と反応して発熱する発熱剤にみなさん興味津々でした。本番で動かなかった可搬ポンプ。翌日再確認すると元気に稼働。本番に強くなくては！

●11月3日 富岡地区カントリーウォーク



青少年健全育成会が主催する富岡地区の史跡等を歩いて周る企画。今年も多くの親子連れが参加。下和田集落、ヤクルト工場、梅の里、メタセコイヤ並木。たくさんいい所を見て、最後は婦人会手作りによる豚汁をおいしく頂きました。

●12月22日 矢崎議員団会議



矢崎の組織内議員3名と、関係組合役員の方で定期的に会議を実施しています。今回は、富士山世界文化遺産の構成資産である「須山浅間神社」を視察しました。ボランティアガイドとして紹介下さったのは、元富士工場長根上真治さん。富士登山道にまつわる様々な歴史も併せて勉強させて頂きました。